

進路だより

広島県立西条特別支援学校

進路指導部 No.10

令和4年3月9日



キャリア教育とは…？ 自立とは…？

これまで、「進路だより」では本校のキャリア教育の取組についての情報を発信してきました。では「キャリア教育」とは一体どんな教育なのでしょう。文部科学省では次のように定義しています。

「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」

(中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(答申)」(平成23年1月31日))

キャリアとは、人が生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見出していく連なりや積み重ねです。では自立とはどんな状態のことをいうのでしょうか。自立について筑波大学名誉教授の渡辺三枝子先生が次のように説明しておられます。

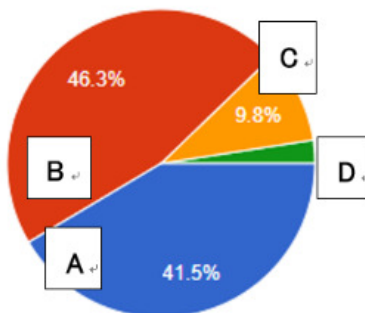
重度の障害のある方であっても、できるだけ援助を受けずに生きられるような環境づくりをし、自力で立てるようにすること。(中略)「自立できるように育てる」ための土台として不可欠な条件は、「自立の主体としての私自身」に対して自信を持つこと。

(「キャリア教育～自立していく子どもたち～」 東京書籍)

本校では、キャリア教育の目標を「自分の個性や状態を理解し、進路や生き方について幅広く将来を捉え、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より豊かに「生きる力」を育てる」としています。本校は今後もこの目標を意識して、キャリア教育に取り組んでいきます。

令和3年度学校評価アンケート結果

「進路だよりは、児童生徒の卒業後を見据えたキャリア教育の取組が伝わっている」という項目に対して、87.8%の肯定的な回答をいただきました。今後も、積極的に情報発信に取り組んでいきます。アンケートご協力ありがとうございました。



A	そう思う	17 (41.5%)
B	ほぼそう思う	19 (46.3%)
C	あまりそう思わない	4 (9.8%)
D	そう思わない	1 (2.4%)

高等部キャリア教育の取組 ～進路報告会～

2月24日(木)2～3時間目に、高等部では進路報告会をしました。今年も、新型コロナウイルスの感染防止対策でリモートでの実施となりましたが、高3の生徒がどうやって自分の進路を決めたのか、高1の時からどんな進路決定へ向けた取組をしてきたのかなど、参考になる話がたくさん聞けました。また、高3の生徒は、自分でサーフェスを操作したり、スイッチを使ってスライドをめくったりICT機器を活用していました。

卒業後の生活を考えて、iPadの操作など1人でできるように頑張ってきました！



自分の生活のリズムに合う事業所が見付かってよかったです！



進路は実際に実習でやってみて決める！



受験を通して、やい抜く力を身に付けました！



進路を決める時に、自分らしい生活とは何かを親や先生と考えました！



入所施設の待機登録は早めに、複数箇所しておきましょう！

